

# 9月定例会

## 地域公共交通会議を設置し オンデマンドバスの導入を検討

9月定例会は、2日から17日までの16日間の会期で開かれました。

町長から提出された案件は人事案3件、条例案2件、予算案4件、決算認定案5件、報告1件で、すべてを原案のとおり可決しました。

一般質問には4議員が7項目について質問し、また、委員会発議1件、議員発議1件を可決しました。

### 条例

**宇美町都市公園条例の一部を改正する条例**

一本松公園駐車場の使用料を徴収するための規定を追加。

**問** 使用料の年間の見込額は。

**答** 1か月70万円。令和3年度は、10月から3月までの6か月分で420万円。年間では1千万円近くの収入を見込んでいる。

**問** この収入の使い道は。

**答** 一本松公園の管理、今後の整備で活用する。  
(全員賛成で可決)

**宇美町地域公共交通会議設置条例**

地域の需要に応じた住民生活に必要なバス等の旅客輸送の確保など、地域の実情に即した運送サービスの実現に必要な事項を協議するため、宇美町地域公共交通会議を設置する条例を制定。

**問** オンデマンドバスやコミュニティバスの導入の検討は。

**答** 現行のハピネス号は、限られた方の利用にとどまっております。費用対効果の効率が非常に悪いいため、オンデマンドバスやコミュニティバスを検討してきました。

**問** 今後の地域公共交通会議で、どのような課題を明らかにし、最良の方法を検討していく。

**答** ハピネス号は、年間4千万円の経費がかかる。新たな交通システムの導入に際し運賃を有償化することで、国・県等の補助金が受けられるため、経費が削減できると考えている。  
(全員賛成で可決)



スマートフォンで予約  
※電話でも予約可



オンデマンドバス  
※小さいバスなので、狭い道路に乗降場所を設定できる

**オンデマンドバスとは**

従来のバスのように時刻表や決まった運行ルートがなく、AI（人工知能）が予約状況に応じて効率的な運行ルートを考えながら走る乗合バスのこと。

**コミュニティバスとは**

交通の空白地域、不便地域の解消等を図るために、市町村等が主体的に計画し、市町村自らが運営または交通事業者・バス会社等に委託して、路線バスと同じような形で運行されるもので、路線バス等を補完するもの。

### 人事案の同意・承認

糟屋郡篠栗町外一市五町財産組合議会議員選挙

白水 英至議員 (再選)

教育委員会教育長の任命

佐々木 壮一朗氏 (再任)

教育委員会委員の任命

田島 章江氏 (新任)

自治功労者表彰候補者の推薦

長江 一樹氏

学校歯科医として、平成4年4月1日就任、令和3年3月31日退任、29年間在職に対する表彰。

### 補正予算

※万円未満四捨五入

**令和3年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)**

歳入歳出それぞれ469万円を追加。予算総額38億9733万円。

繰越額の確定等に伴う補正。国民健康保険財政調整積立基金414万円を計上。  
(全員賛成で可決)

**令和3年度一般会計補正予算(第4号)**

歳入歳出それぞれ7億7882万円を追加。予算総額129億9257万円。主な補正は次のとおり。

◆庁舎維持管理費

**問** 庁舎本館1階空調設備改修工事4016万円。補助金の活用は。

**答** 二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金が1千万円、先進的省エネルギー投資促進支援事業費補助金が50万円の見込み。



危険な歩道の様子(町道 長谷～松ヶ本線)

◆共働事業提案制度補助金

**問** コロナ禍で事業の応募があるのか。

**答** 人が集まる屋内での事業の開催は難しいが、県の判断基準を参考にし、屋外やオンライン等の活用なども取り入れながら、応募があるように進めていく。

◆町道維持補修工事請負費

**問** 町道長谷く松ヶ本線には幅が20センチに満たない歩道があるが拡張工事の取組は。

**答** 来年度の予算計上を目指して動いているところではあるが、今回の予算の範囲内での実施を検討する。  
(全員賛成で可決)

**令和3年度一般会計補正予算(第5号)**

歳入歳出それぞれ7630万円を追加。予算総額130億6887万円。

町道竹ヶ下く桜ヶ丘線(ひばりが丘団地のり面崩壊)、町道有内く若牟田線の災害復旧に伴う補正。

**問** ひばりが丘団地のり面崩壊の災害復旧工事業が計上してあるが、ほかの地域に同様の箇所がないか調査・点検をしているのか。

**答** 今後、他の団地の点検、側溝等の清掃を実施するように考えている。  
(全員賛成で可決)

**令和3年度一般会計補正予算(第6号)**

歳入歳出それぞれ3772万円を追加。予算総額131億659万円。

キャッシュレス決済推進事業費の増額。  
詳しくは15ページ参照。  
(全員賛成で可決)

### 委員会発議

コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書

提出者 議会運営委員会

委員長 南里 正秀

令和4年度地方財政対策および地方税制改正に向けた国に対する要望の提出。  
(全員賛成で可決)

### 議員発議

「STOP! コロナ差別

宇美町宣言」に関する決議

提出者 飛賀 貴夫議員

賛成者 白水 英至議員

南里 正秀議員

脇田 義政議員

黒川 悟議員

吉原 秀信議員

藤木 泰議員  
(全員賛成で可決)

宇美町、宇美町議会、宇美町教育委員会、宇美町人権教育推進協議会および宇美町社会福祉協議会が共同宣言を行う。  
詳しくは2～3ページ参照。